

減らそう!超高齢社会の「不安」と「困りごと」

～基調提案、シンポジウム&ピアノ演奏とトーク～

10月15日(土) 13:30～16:00 (開場13時)

ふれあいホール(けやきプラザ2F)

(我孫子駅南口下車徒歩1分)

人生100年が現実味を帯びた超高齢社会の日本。でも、思うように体が動かなくなってきた、不安や困りごとが出てきてはいないでしょうか。それらを解消したり減らしたりするためにはどうしたらいいのか。今求められているのは「官民協働」。官(行政)だけでなく、民(市民)もチカラを合わせて、「みんなで」取り組んでいくことが課題となっています。このイベントでは、問題を自分ごととして捉え、これからどうしたらよいかをともに考えていきます。

基調提案

「人生100年時代の相談支援～多様化するニーズへの対応」

我孫子市健康福祉部高齢者支援課 相談係長 松本拓馬

シンポジウム

＝減らそう!超高齢社会の「不安」と「困りごと」＝

- ・ひとり暮らしの不安と対策 (和田三千代)
- ・地域での困りごとを解消 (木田典子)
- ・介護保険持続のカギはマンパワー (小川正浩)
- ・相談支援と官民協働 (松本拓馬)



【ピアノ演奏とトーク】

とりやべゆみこ
鳥谷部由美子さん

日頃からボランティアをし、音楽で皆さんを元気づけている鳥谷部さんのピアノと歌、そしてトークをじっくりお楽しみください。

定員：**先着270名** (通常の半数) **申込み不要** (直接会場へ)

問合せ：高齢社会への対応を探る会 04-7183-1434 (和田)

kato_mariko@jcom.zaq.ne.jp (加藤)

主催：我孫子市 企画運営：高齢社会への対応を探る会

マスク着用 感染対策実施中